



めっきの密着性試験方法

JIS H 8504 : 1999

(2004 確認)

(2008 確認)

平成 11 年 8 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS H 8504-1996は改正され、この規格に置き換えられる。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許権、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。通商産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかる確認について責任はもたない。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 59.11.1 改正：平成 11.8.20
官 報 公 示：平成 11.8.20
原案作成協力者：社団法人 表面技術協会
審 議 部 会：日本工業標準調査会 非鉄金属部会（部長 神尾 彰彦）
この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室（〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。
なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

めっきの密着性試験方法

H 8504 : 1999

Methods of adhesion test for metallic coatings

序文 この規格は、1. 適用範囲の備考に示す対応国際規格を元に、対応する部分についてはこれらの対応国際規格を翻訳し、技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格であるが、対応国際規格には規定されていない規定項目を日本工業規格として追加している。

1. 適用範囲 この規格は、金属素地上に施した電気めっき及び化学めっきの密着性試験方法について規定する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 2819 : 1980 Metallic coatings on metallic substrates—Electrodeposited and chemically deposited coatings—Review of method available for testing adhesion

参考 めっきの密着性試験方法は、定量的試験法もあるが、そのほとんどが定性的なものである。このことは、めっき製品の品質管理の観点からすれば、十分なものとはいえないが、それぞれの製品に適する試験方法を選定すれば、その試験によってめっきの密着性の限界を知ることはできる。

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版を適用する。

JIS B 4703 鉄工やすり

JIS B 4704 組やすり

JIS B 7721 引張試験機—力の検証方法

JIS B 7729 エリクセン試験機

JIS G 3502 ピアノ線材

JIS G 4401 炭素工具鋼鋼材

JIS H 0400 電気めっき及び関連処理用語

JIS R 6001 研削といし用研磨材の粒度

JIS R 6252 研磨紙

JIS Z 1522 セロハン粘着テープ

JIS Z 2201 金属材料引張試験片

JIS Z 2241 金属材料引張試験方法

JIS Z 2247 エリクセン試験方法

JIS Z 3282 はんだー化学成分及び形状

3. 定義 この規格で用いる主な用語の定義は、JIS H 0400によるほか、次による。

- a) **有効面**(significant surface) 被覆されているか又は被覆されるべきで、その被覆が主要な性能及び外観にかかる製品の表面。

4. 試験方法の種類 試験方法の種類は、次による。